



2023年8月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年1月10日

上場会社名 株式会社ヒマラヤ 上場取引所 東 名
 コード番号 7514 URL <https://www.hmry.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 小森 裕作
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 三井 宣明 TEL 058-271-6622
 四半期報告書提出予定日 2023年1月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年8月期第1四半期の連結業績（2022年9月1日～2022年11月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する 四半期純利益 | |
|---------------|--------|-----|------|-------|------|-------|----------------------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2023年8月期第1四半期 | 13,557 | 2.5 | 367 | △22.7 | 397 | △27.5 | 298 | △11.9 |
| 2022年8月期第1四半期 | 13,232 | — | 475 | △8.3 | 548 | △2.3 | 338 | 12.3 |

(注) 包括利益 2023年8月期第1四半期 309百万円 (36.5%) 2022年8月期第1四半期 226百万円 (△21.2%)

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|---------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2023年8月期第1四半期 | 24.36 | — |
| 2022年8月期第1四半期 | 27.57 | — |

(注) 「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を前連結会計年度の期首から適用しております。

売上高については、当該会計基準を適用後の数値となっており、2022年8月期第1四半期の対前年同四半期増減率は記載しておりません。

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|---------------|--------|--------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 2023年8月期第1四半期 | 42,641 | 16,310 | 38.2 |
| 2022年8月期 | 38,260 | 16,177 | 42.3 |

(参考) 自己資本 2023年8月期第1四半期 16,310百万円 2022年8月期 16,177百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|--------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2022年8月期 | — | 10.00 | — | 15.00 | 25.00 |
| 2023年8月期 | — | — | — | — | — |
| 2023年8月期(予想) | — | 13.00 | — | 13.00 | 26.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

2022年8月期 期末配当金の内訳 普通配当 13円00銭 記念配当 2円00銭

3. 2023年8月期の連結業績予想（2022年9月1日～2023年8月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属 する当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|-----------|--------|-----|-------|-------|-------|-------|---------------------|-------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期(累計) | 29,000 | 2.7 | 900 | △21.3 | 1,000 | △25.4 | 580 | △27.8 | 47.33 |
| 通期 | 59,500 | 1.0 | 2,200 | 7.8 | 2,400 | 1.4 | 1,480 | 3.4 | 120.76 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

| | | | | |
|---------------------|------------|-------------|------------|-------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 2023年8月期1Q | 12,320,787株 | 2022年8月期 | 12,320,787株 |
| ② 期末自己株式数 | 2023年8月期1Q | 65,183株 | 2022年8月期 | 65,183株 |
| ③ 期中平均株式数（四半期累計） | 2023年8月期1Q | 12,255,604株 | 2022年8月期1Q | 12,287,111株 |

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業務見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

※ 決算補足説明資料の入手方法

決算補足説明資料は当社ウェブサイトに掲載する予定です

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 2 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| 四半期連結損益計算書 | |
| 第1四半期連結累計期間 | 6 |
| 四半期連結包括利益計算書 | |
| 第1四半期連結累計期間 | 7 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 8 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 8 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 8 |
| (重要な後発事象) | 8 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（2022年9月1日～2022年11月30日）における我が国の経済は、行動制限や海外渡航制限の緩和が進んだことにより、社会活動に改善の兆しが見られました。一方、不安定な海外情勢の継続、世界的な金融引き締めに伴う急激な為替の変動などにより、物品・サービスの値上げの傾向が顕著となり、今後の国内経済の先行きは依然として不透明な状況にあります。

当社グループが属しておりますスポーツ用品販売業界におきましては、社会活動の正常化が進むとともに、スポーツ活動への制限も軽減されておりますが、物価上昇による消費の落込みやコスト上昇の影響が顕在化してきております。また、天候についても、全国的に平均気温は高い傾向にあり、アパレル需要への抑制要因となりました。

このような状況のもと、当社グループでは、新規出店、主力の既存店舗のリニューアル等、中長期的な視点に立ったリアル店舗の販売基盤の強化に向けて取り組んでまいりました。特に、最大の拠点である岐阜市江添において、スポーツ本館を全面リニューアル、新たにアウトドア専門店を新設し、従来のゴルフ本店と合わせて国内屈指の規模の体験型スポーツショップエリアを創造いたしました。また、西日本エリアにおける旗艦店の八幡西店の全面リニューアルやゴルフ専門店の出店を行う等、中期経営計画の重点戦略においても本格的な実行段階に移行いたしました。加えて、不確実性の高い環境に対応するためのデジタル領域強化やEC事業拡大のための施策につきましても、引き続き、優先して実行しております。

上記の旗艦店2店舗の全面リニューアル、新規出店2店舗の出店コストの負担等により、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年を下回ったものの、売上高、売上総利益につきましては、前年を上回る推移となりました。

既存店の売上は、11月の気温が高く推移し冬物アパレルへのシフトが一時停滞したことにより、前期をやや下回る水準となりましたが、EC事業では、重点的な販売力強化により、前期を大幅に上回る結果となりました。

商品別の売上動向としては、一般スポーツ用品は、部活動をはじめとする様々なスポーツ活動の正常化による市場回復が進んだこと、アウトドア用品はキャンプ用品が競合参入増による環境悪化の影響を受けたものの、アウトドアアパレル需要が前期に引き続き高い水準を維持していること、ゴルフ用品は初心者層の参入などによる活況な市場環境が継続していることなどにより、それぞれ好調に推移いたしました。

販売費及び一般管理費については、将来のコスト上昇等の市場動向の変動を見据え、経費の削減活動に努めながらも、成長に向けた投資活動については、引き続き実施してまいりました。

出退店の状況については2店舗を出店、1店舗を閉店いたしました。2022年11月末時点で当社グループの店舗数は全国で96店舗、売場面積は210,015㎡であり、前年同期比で店舗数は3店舗減、売場面積は1,163㎡減となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における連結業績は売上高13,557百万円（前年同期比2.5%増）、営業利益367百万円（前年同期比22.7%減）、経常利益397百万円（前年同期比27.5%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益298百万円（前年同期比11.9%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は30,601百万円となり、前連結会計年度末に比べ3,395百万円増加いたしました。これは主に現金及び預金が2,021百万円減少したものの、商品が4,201百万円増加したことによるものであります。固定資産は12,039百万円となり、前連結会計年度末に比べ985百万円増加いたしました。これは主に建物及び構築物が1,122百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は42,641百万円となり、前連結会計年度末に比べ4,381百万円増加いたしました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は20,848百万円となり、前連結会計年度末に比べ5,494百万円増加いたしました。これは主に支払手形及び買掛金が5,216百万円増加したことによるものであります。固定負債は5,482百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,246百万円減少いたしました。これは主に長期借入金1,259百万円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は26,331百万円となり、前連結会計年度末に比べ4,248百万円増加いたしました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は16,310百万円となり、前連結会計年度末に比べ132百万円増加いたしました。これは主に利益剰余金が119百万円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は38.2%（前連結会計年度末は42.3%）となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年8月期の連結業績予想につきましては、現在のところ、2022年9月27日に発表いたしました業績予想を据え置いております。今後、業績予想を修正する必要がある場合には、速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (2022年8月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (2022年11月30日) |
|-------------|-------------------------|-------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 9,676 | 7,654 |
| 売掛金 | 1,750 | 2,501 |
| 商品 | 14,753 | 18,955 |
| 貯蔵品 | 11 | 8 |
| その他 | 1,013 | 1,482 |
| 流動資産合計 | 27,206 | 30,601 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物(純額) | 3,376 | 4,499 |
| 土地 | 1,388 | 1,388 |
| 建設仮勘定 | 471 | — |
| その他(純額) | 264 | 585 |
| 有形固定資産合計 | 5,501 | 6,473 |
| 無形固定資産 | | |
| ソフトウェア | 272 | 241 |
| その他 | 63 | 89 |
| 無形固定資産合計 | 335 | 330 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 1,189 | 1,232 |
| 長期貸付金 | 448 | 432 |
| 差入保証金 | 2,820 | 2,807 |
| 繰延税金資産 | 235 | 290 |
| 退職給付に係る資産 | 329 | 319 |
| その他 | 207 | 166 |
| 貸倒引当金 | △13 | △13 |
| 投資その他の資産合計 | 5,216 | 5,235 |
| 固定資産合計 | 11,053 | 12,039 |
| 資産合計 | 38,260 | 42,641 |

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (2022年8月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (2022年11月30日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 10,129 | 15,346 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 2,696 | 2,776 |
| 未払法人税等 | 426 | 159 |
| 賞与引当金 | 409 | 525 |
| 店舗閉鎖損失引当金 | 39 | 8 |
| 株主優待引当金 | 70 | 62 |
| 資産除去債務 | 7 | 12 |
| その他 | 1,574 | 1,956 |
| 流動負債合計 | 15,353 | 20,848 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 5,534 | 4,274 |
| 資産除去債務 | 834 | 847 |
| その他 | 360 | 360 |
| 固定負債合計 | 6,728 | 5,482 |
| 負債合計 | 22,082 | 26,331 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 2,544 | 2,544 |
| 資本剰余金 | 3,998 | 4,000 |
| 利益剰余金 | 9,604 | 9,723 |
| 自己株式 | △65 | △65 |
| 株主資本合計 | 16,081 | 16,202 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △88 | △51 |
| 繰延ヘッジ損益 | 3 | △1 |
| 退職給付に係る調整累計額 | 181 | 160 |
| その他の包括利益累計額合計 | 96 | 107 |
| 純資産合計 | 16,177 | 16,310 |
| 負債純資産合計 | 38,260 | 42,641 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自 2021年9月1日 至 2021年11月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自 2022年9月1日 至 2022年11月30日) |
|------------------|--|--|
| 売上高 | 13,232 | 13,557 |
| 売上原価 | 8,236 | 8,521 |
| 売上総利益 | 4,996 | 5,035 |
| 販売費及び一般管理費 | 4,521 | 4,668 |
| 営業利益 | 475 | 367 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 1 | 1 |
| 受取配当金 | 1 | 2 |
| 仕入割引 | 3 | 3 |
| 受取賃貸料 | 33 | 32 |
| 協賛金収入 | 11 | 10 |
| 助成金収入 | 47 | 3 |
| その他 | 16 | 16 |
| 営業外収益合計 | 117 | 69 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 7 | 5 |
| 不動産賃貸費用 | 31 | 31 |
| その他 | 4 | 2 |
| 営業外費用合計 | 43 | 39 |
| 経常利益 | 548 | 397 |
| 特別利益 | | |
| 投資有価証券売却益 | 0 | 15 |
| 特別利益合計 | 0 | 15 |
| 特別損失 | | |
| 店舗閉鎖損失引当金繰入額 | 6 | — |
| 投資有価証券評価損 | — | 1 |
| 貸倒引当金繰入額 | 3 | — |
| 保険解約損 | — | 8 |
| 特別損失合計 | 9 | 9 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 540 | 402 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 165 | 149 |
| 法人税等調整額 | 35 | △44 |
| 法人税等合計 | 201 | 104 |
| 四半期純利益 | 338 | 298 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 338 | 298 |

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自 2021年9月1日 至 2021年11月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自 2022年9月1日 至 2022年11月30日) |
|-----------------|--|--|
| 四半期純利益 | 338 | 298 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △103 | 36 |
| 繰延ヘッジ損益 | 3 | △5 |
| 退職給付に係る調整額 | △11 | △20 |
| その他の包括利益合計 | △111 | 11 |
| 四半期包括利益 | 226 | 309 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 226 | 309 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | — | — |

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（重要な後発事象）

該当事項はありません。